

山行報告書

山行報告提出者 : 鈴木

山名：唐松岳 2,695.8m (長野県北安曇野郡白馬村)	
入山日：2025年3月20日(木)～ 21日(金) (1泊2日)	
プラン担当者 正：鈴木 副：	登山中の絶景 (白馬三山、左より鑓・杓子・白馬)
参加者 L 報記：鈴木 (単独行) 男 1名、女 名、計 1名	
3/20 (木)	7:30 八方着、ゴンドラ、リフト (2本) 乗り継ぎ 八方池山荘着-09:15 山行開始-10:30 八方池-12:00 丸山- 頂上山荘の手前で下山 14:00 下の樺でテント泊 行動：4h45m
3/21 (金)	05:30 起床-7:10 朝食テント撤収後下山-7:50 八方池-8:15 八方池山荘着、リフト・ゴンドラ利用し八方ターミナル着 行動：1h05m
荒天候時のエスケープルート：テント泊中止し八方池山荘泊、または日帰り下山。	
装備と食糧	共同装備：共同食：無し
	個人装備：ヘッドランプ、雨具、防寒衣、コンパス、地図、テント (冬用外帳)、シュラフ、マット、ピッケル、アイゼン、ストック、ゴーグル、バラクラバ、グローブ (含インナー)、ワカン、スコップ、スノーソー、携帯トイレ、テルモス、寒冷ガス式 個人食：4食 プラス 行動食
感想	3/20 快晴無風で絶好のコンディション、雪も適度に締まりアイゼンの効きは抜群。白馬三山や五竜鹿島の景観に囲まれながら歩を進める。丸山手前あたりから風が強まり、頂上山荘手前まで行ったが強風のため同所でのテント泊を諦め下の樺まで下りテント設営する。夜間 22 時頃よりさらに風が強まり、風切音やテントの歪みで熟睡できず朝を迎えた。
	3/21 風は少し弱まったが山頂付近はガスまみれ、ゴンドラ運行も気になったため下の樺から登頂を諦め下山した。結局唐松岳登頂はできなかったが、無理せず下の樺で一人静かにテント泊できたこと、初日の絶景を堪能できたことを良しとして帰路に着いた。